

交通事故発生状況（令和7年11月末現在）

1 交通事故発生状況

(1) 全国及び管区内各県の死者数

区分	令和7年	令和6年	増減数	増減率
全国	2,257	2,376	- 119	- 5.0%
管区計	280	291	- 11	- 3.8%
富山	24	20	+ 4	+ 20.0%
石川	31	26	+ 5	+ 19.2%
福井	21	22	- 1	- 4.5%
岐阜	49	58	- 9	- 15.5%
愛知	99	126	- 27	- 21.4%
三重	56	39	+ 17	+ 43.6%

(2) 県下の交通事故発生状況

区分	人 事 件 数	死 者 数	負 傷 者 数	
			重 傷 者 数	負 傷 者 数
令和7年	2,550	49	3,120	376
令和6年	2,569	58	3,170	316
増減数	- 19	- 9	- 50	+ 60
増減率	- 0.7%	- 15.5%	- 1.6%	+ 19.0%

(3) 月別死者数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和7年	4	1	7	3	3	6	5	8	3	3	6	-
令和6年	6	6	3	1	4	8	3	6	6	5	10	12
増減数	- 2	- 5	+ 4	+ 2	- 1	- 2	+ 2	+ 2	- 3	- 2	- 4	-

(4) ブロック別死者数

区分	岐 阜	西 濃	中 濃	東 濃	飛 車	高 速 隊
令和7年	18	8	8	10	3	2
令和6年	17	11	9	9	7	5
増減数	+ 1	- 3	- 1	+ 1	- 4	- 3

(5) 年齢層別死者数

区分	こども	高校生	若年者	25~59歳	60~64歳	高齢者
令和7年	0	1	2	7	1	38
令和6年	1	0	0	17	5	35
増減数	- 1	+ 1	+ 2	- 10	- 4	+ 3

2 死亡事故(49件、49人)の特徴

今年の死亡事故は49件49人発生し、前年同期より6件9人減少している。

岐阜県の全国順位(ワースト)は、死者数18位、増減数33位、増減率32位。

また、人口10万人当たりの死者数は2.56人、ワースト17位。(全国平均:1.82人)

※ 人口10万人当たりの死者数は、R6.10.1現在の推計人口により算出

(1) 高齢者の死者が約8割

高齢者の死者が38人で、前年同期より3人増加し、全死者(49人)の77.6%を占め、このうち歩行者が13人と全高齢者の34.2%を占める。

また、75歳以上の高齢者が24人で、全高齢者の63.2%を占める。

(2) 高齢運転者による死亡事故が4割強

高齢運転者による事故が18件で、前年同期より5件増加し、全運転者事故(44件)の40.9%を占め、このうち昼間の事故が15件、単独事故が10件である。

また、75歳以上の運転者による事故が8件で、全高齢運転者事故の44.4%を占める。

(3) 飲酒関係事故が増加

飲酒運転での事故が5件で、前年同期より2件増加し、全事故(49件)の10.2%を占める。

《 その他 》

○ 昼間での事故が32件(全事故の65.3%)で、前年同期比+5件

○ 自転車乗用中の死者が8人(全死者の16.3%)で、前年同期比+2人

○ 若年運転者事故が3件(全運転者事故(44件)の6.8%)で、前年と同数

《 前年より特に減少している死亡事故 》

○ 夜間での事故が17件で、前年同期比-11件

○ 道路横断中の歩行者の死者が6人で、前年同期比-11人

○ 交差点での事故が15件で、前年同期比-9件

○ 自動車乗用中の死者15人で、前年同期比-9人

○ 16~18時の発生が2件で、前年同期比-8件、20~22時の発生が0件で、前年同期比-6件

○ シートベルト非着用の死者が5人で、前年同期比-6人

注:若年は24歳以下、高齢は65歳以上をいう。夜間は日没から日の出までをいう。

運転者事故は原付以上運転者が第1当事者(主たる原因)となった事故をいう。

飲酒関係事故は原付以上の第1当事者が飲酒状態による事故で検知不能を含む。

3 「30日死者」(24時間経過し30日以内に死亡した者)

30日死者は4人で、前年同期より3人減少している。※ 11月末で死亡を確認したもの。

【過去10年間の死者数推移】

年 別	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
11月末	91	81	73	78	75	37	55	67	48	58	49
年 間	106	90	75	91	84	43	61	75	50	70	...